

20日第147回すわりこみ案内

現在は感染防止のため午後1時半から2時半までに短縮しています

- 緊急事態宣言が20日までになっています。引き続き無理のない参加をお願いします。お互いに感染防止に十分注意しましょう。

毎月第3日曜日・福生市フレンドシップパーク

CV22 オスプレイ横田基地へ持ち込んで3年 2回目の重大事故発生か

14日 CV22 山形空港に緊急着陸 エンジントラブルか？

2018年4月、いきなり5機持ち込まれた CV22 オスプレイが、6月横田基地から韓国に行って、戻ってきた5機の CV22 が、南方への新たな任務で、嘉手納基地に向けて飛行中、1機が飛行困難となり、奄美空港に緊急着陸するという事故を起こしました。この時も1機が付き添いで着陸しました。この時はエンジン交換が必要な重大事態が生じていて、交換に1か月もかかりました。

CV22は基本的に2機がセットで行動します。今回も、付き添いの1機が事故機の荷物を積み込んで横田基地に戻ってきたので、原因はまだ不明ですが、長くかかる事故ではないかと思われます。

恐ろしいことです！

もし住宅密集地上空でエンジンが動かなくなったら・・・大惨事になりかねません。

今回の緊急着陸事故は、連日住宅地上空を使って、我がもの顔で繰り返されている米軍機による CV22 オスプレイや C130J 輸送機などの低空飛行訓練が、いかに危険をはらんでいるかを改めて教えるものです。

日本政府と東京都は、米国・米軍に対し、原因を明らかにさせ、こうした事故を繰り返さずオスプレイは、米本土へ持ちかえることを強く要求すべきです。

地元自治体には、住民の命と安全に責任を持つ立場から、国と都にオスプレイの配備撤回を強く申し入れることを求めます。

山形空港に緊急着陸したCV22



戦前回帰・戦争する国へまっしぐら！ 国民監視・弾圧法「土地利用規制法」を 発動させないために政治の大転換を

米軍基地や自衛隊基地、原発等の周囲1キロ以内に住む住民を国（警察・自衛隊等）が監視する「土地利用規制法」が自公維新などによってろくな審議もないまま強行されました。

たまたまそこに住居を求め、居住している住民の憲法で保障されている居住権・財産権が、国家によって監視され、脅かされることなど許されることではありません。

米軍基地や自衛隊基地を特別視し、たまたまそこに住む住民を監視するなど軍国主義時代の暗黒政治の復活であり、戦争する国へ突き進む危険な動きであり到底許されません。

横田基地近くで、基地撤去を求めてすわりこみをしている私たちを、自衛隊の情報保全隊が監視していたことがありました。いまでも監視しているかもしれません。

こっそり国民を監視する自衛隊って何でしょう。彼らは一体何を、誰を守るために存在しているのでしょうか。秋には総選挙があります。国民の底力を発揮し、戦争する国へ突っ走るための悪法＝国民監視・弾圧法を許さない憲法を守る政治への大転換を実現しましょう。

2021年6月

横田基地の撤去を求める西多摩の会

連絡先 0428-31-6175 窪田

